

東日本大震災からの復帰を福岡で!

「0どころかマイナスからの再出発。苦労は多いと思うけど、全力で支援していきます」商工会連合会経営支援課大原チームリーダーの言葉でやる気が出たと語るのは6月に福岡市で美容室KH、hair creative zoneを開業した梅澤浩幸さん(46歳)と奥さんの清子さんです。「根拠のない励ましではなく、客観的にできることを迅速にすすめていただきました。あのとき安易に大丈夫ですか、頑張ってとかいう言葉をかけられていたらこんなに短期間で開業までたどり着けなかっただかもしません」



気仙沼生まれの浩幸さんと田川市出身の清子さんのお二人は、宮城県気仙沼市で18年間美容業を営んでいました。しかし3月11日罹災。津波で店舗を失ってしまいました。気仙沼で再び店舗をと思ったものの混乱の中で展望が開けません。そこで奥さんの出身地である福岡で再開することを検討してみたのでした。

地縁もないところで様々な機関に相談したそうですが、行き着いたところが福岡県商工会連合会の「東日本大震災特別相談窓口」でした。相談を受けた大原チームリーダーは不動産事業者を紹介したり、また金融機関

再出発 被災の鏡と
主月 六月

氣仙沼から福岡に移り美容室開店
梅澤浩幸さん(46)・清子さん(42)

にも直接赴き協力を求めました。書類等がなかなか整備出来ない中で、この夫婦の3か月以内に再開したいという熱意が伝わり、最初に相談した日から2週間という短期間に無事に融資が決定し、6月11日新店舗オープンとなりました。

商工会ネットワークは、被災地支援や募金活動も継続的に行っていますが、このように事業者さんの自立、発展のためのお手伝いこそが最も得意とする分野です。だから今回のような事業者さんのニーズにも素早く応えられたといえるでしょう。

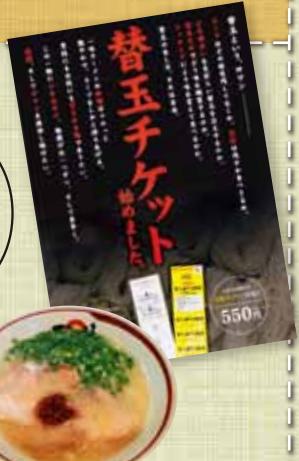
平成23年度版

商工会 お役立ち読本

「入ってよかったです商工会」編



真に必要とされ、
喜ばれる
商工会を目指して!





商工会法施行50周年記念式典 商工会全国大会



天皇陛下のお言葉

本日、商工会法の施行50周年に当たり、商工会の皆さんと一堂に会することを誠に喜ばしく思います。

商工会法施行当時、全国の商工会の会員は48万人にすぎませんでしたが、50周年を迎えた今日においては、青年部、女性部を含め、約110万人の会員及び部員を擁する大きな組織に成長しています。

その間、商工会は、小規模事業者の支援のための経営改善普及事業を始め、社会一般の福祉増進に資する活動を展開し、地域社会と地域商工業の発展に多大な貢献をしてきました。

今回、栄えある表彰を受けられる方々を始め、これまで商工会の発展を支えてこられた多くの関係者の長年にわたる尽力に対し、ここに深く敬意を表します。

近年の困難な経済状況に加え、過疎化や高齢化など、地域を取り巻く環境には非常に厳しいものがあります。これからの中の我が国社会にとり、地域に根ざした商工会の幅広い活動は、ますます重要なものになってくると思います。

皆さん、今後とも、中小企業の活性化と地域の振興に、引き続き尽力されるよう希望とともに、我が国商工会の一層の発展を願い、お祝いの言葉をいたします。

商工会法施行50周年記念式典・商工会全国大会を開催

全国商工会連合会は11月26日、東京・千代田区の日本武道館で、「商工会法施行50周年記念式典」、「商工会全国大会」を開催しました。

50周年記念式典は、天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、菅直人総理大臣の代理として古川元久官房副長官、大畠章宏経済産業大臣の代理として池田元久経済産業副大臣らの来賓や、全国から商工会関係者約1万人が参加し、商工会法施行50周年を祝いました。



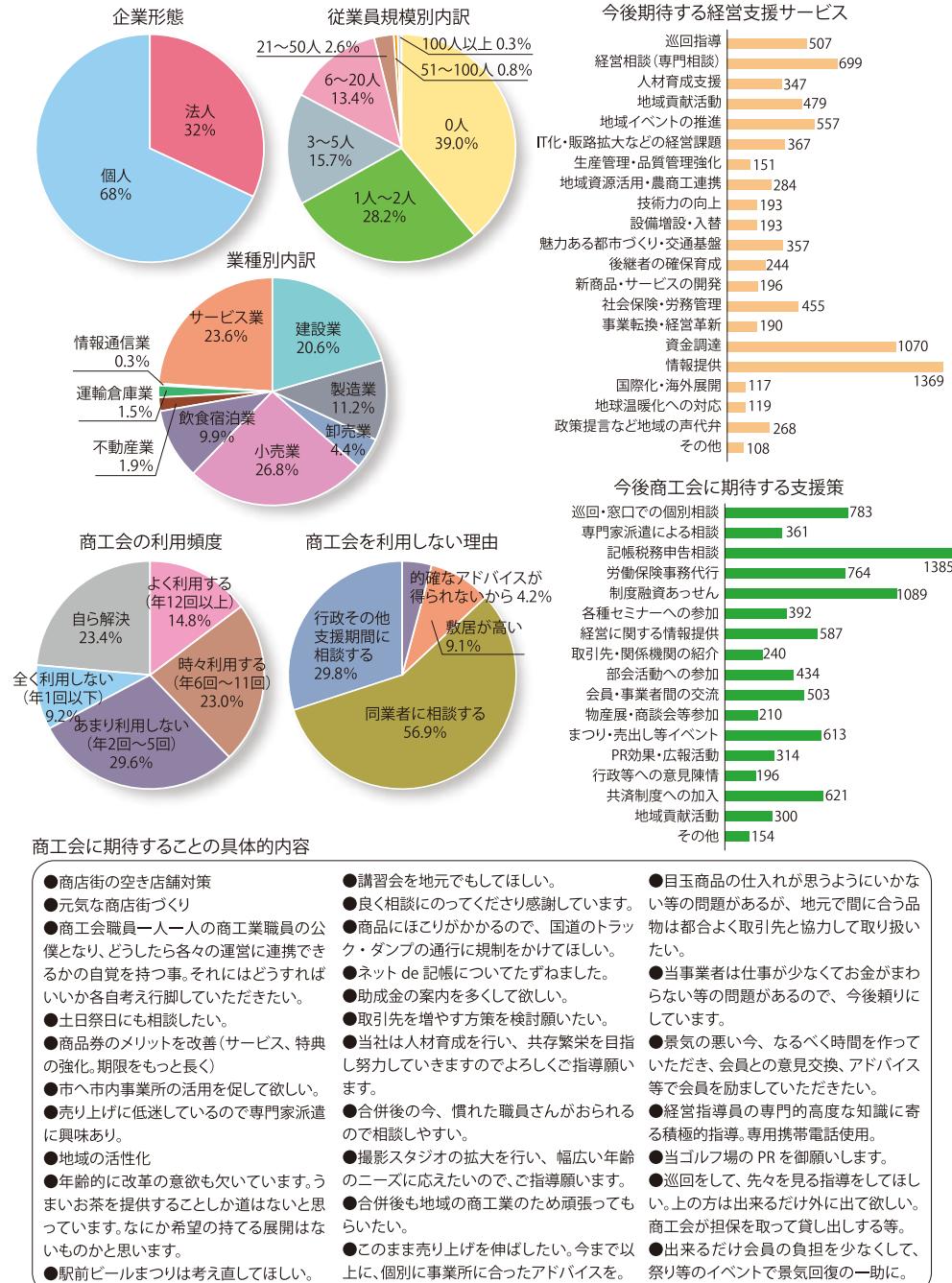
■大会決議■

私たち地方の中小・小規模企業を取り巻く環境は、厳しさを増しております。「商工会は行きます 聞きます 提案します」をスローガンに掲げ、青年部、女性部を含めた全国110万会員の英知と総力を結集して直面する重要課題の解決を図るために、次の項目を決議します。

1. 国、地方を通じて景気対策の実行、中小・小規模企業対策の充実を強く求める
2. 生活の場としての地方の活力の再生を実現する
3. 巡回訪問の強化などにより、会員満足度を大幅に向上する



H22年度 会員巡回アンケート集計結果グラフ



こどもたちの「ただいま」が聞こえる商工会

「ただいま」。4時も近くになると商工会の扉を元気な声が聞く。小学生たちが学校の帰りに立ち寄るのが赤村商工会の夕方の風景です。赤村は人口3000人ほどの中山間地にある小さな村。山々に囲まれた清流と螢の里です。村内には赤村立赤小学校、上赤分校があり、かなり広域からこども達が通学してきます。村内を走る唯一の公共交通機関「平成筑豊鉄道」を使って通学してくるこども達も少なくないのです。駅は無人駅で、タイミングが悪ければかなりの時間を夕暮れ時の無人駅で過ごさなければならないでした。



赤村商工会は、平成筑豊鉄道の赤駅の駅舎の中にあります。小学生がぽつんとホームにたたずんでいる姿を見たのがきっかけでした。「ねえボク、商工会の中で電車をまたんね」。男の子はちょっとびっくりして、うれしそうににこりと笑ったのです。

赤村商工会の職員は3人の女性だけ。あたたかい二人のお母さんと優しいお姉さんがひとり。小学生達にとっては、長い通学路の中の、ほっとできるオアシスとなりました。

商工会は事業者さんが相談に訪れるビジネスの場。職員達の一存で、こども達の出入りを許可できるものではありませんが、青年部が「こども見守り隊」を結成して巡回していたり、役場が「こども110番の店」を推進していたりという経緯があったため、理事や会員の方達は快く賛成してくれました。



「ただいま」と商工会のドアを開け、学校での出来事を楽しそうに話したり、悪ふざけがすぎて指導員から怒られたり。電車がそこまで来ているのに商工会のドアを開け「ただいま」だけを言ってすぐ帰る子もいます。ホームでぽつんと電車を待っていた頃と比べると、こども達はとっても元気です。

こども達を商工会に迎入れることは、商工会活動と関係ないのでは?

「そうかもしれませんね。でも、誰もが安心して楽しく暮らせるところじゃないと商売も繁盛しないんじゃないですか」と大場指導員。「それに、こどもたちが元気を運んできてくれるし、小さな目で村の仕事をみているので、私たちもいきいき仕事ができます。これが赤村商工会の若さの秘密なんですよ」と商工会のみなさんが、笑いながら答えてくれました。

小学生達の「ただいま」が響く商工会。小さな村里に育まれたおおらかなコミュニティが赤村にはあります。

経営革新の事例① 焼びす酒造 株式会社（朝倉市）



麦焼酎の長期貯蔵というこだわりがあったから他では真似できない味のバリエーションが生まれた。8種類の焼酎から3本を選ぶという楽しさに新規性が見いだされ「選り取り見取りミニボトル入り焼酎セットの生産及び女性客等向けの販売強化」というテーマで承認を受けた。

「経営革新」から「事業承継」への流れを見つける事が出来ました。



経営とは普段から革新の連続であり、改めて他人から承認を受けるようなものではないと、社長を始め皆そう思っていました。しかし、外からの視点を取り入れる事で今まで気がつかないでいた自分たちの力を見つける事もあるのです。実際、私どもの経営革新は味わいの違う8種類の焼酎を180mlのミニチュアボトルにつめただけでした。ただ、デザインされたオリジナルの3本セット箱を開発し、選ぶ楽しさや飲み比べの面白さを提供するところに新規性があるという事でした。「麦焼酎一筋」、「長期熟成」にこだわり抜いて来たからこそ生み出せた商品だったのですが、商工会や筑後広域連携拠点のアドバイスがなければ気がつかなかつたと思います。おかげさまで申請からわずか2カ月で承認を受ける事が出来ました。承認を受けた後も商工会ニュースへの掲載や異業種とのコラボレーションなど様々な支援をいただいています。商工会にこんなにいろいろ利用できる制度があったなんて社長も私も知りませんでした。多くの制度を活用



古い焼酎樽を利用して作った椅子、時計、ボトルラック。異業種とのコラボレーションから生まれたインテリア。



するなかで、社長と私も同じ視点に立つ事が出来たようで「事業承継」についてもきちんとと考え、話し合うようになりました。今回の経営革新を始めとし、様々な関わりを持つ事で、商工会というのは事業所の立場に立って本気で支援してくれるものだとわかりました。今後何らかの問題が発生しても、商工会に相談する事が出来るという事実は、事業を続ける上で大きな安心感を持つ事に繋がりました。



経営革新の事例② 有限会社 一味ラーメン(久留米市)



お財布の仲で埋もれないように回数券のデザインにも様々な検証を加え、試作を繰り返して今の「替玉得々券」が生まれた。

お昼の時間のお客様の80%が替玉を頼むという自慢のラーメン。その顧客データが経営革新のヒントとなった。



商工会・筑後広域連携拠点の後押しが、新しい一步のきっかけになりました。

経営が順調な時こそ次の一手をと日々考えていたが、日々の忙しさから新しい取り組みを実現できずにいました。そんな時に、商工会と拠点の指導員さんに経営革新の話をいただきました。私はリピート客へのサービスを考え、来店頻度アップに繋げようと考えていました。それが6枚綴りの「替玉得々回数券(1替玉サービス)」です。1枚きりのクーポン券や無料券はよく見かけるものの回数券というの

は差別化に繋がりました。注文時に券を出して



店内に貼られているポスター。

いただければタイミングよくお代わりを出す事が出来るしなにより慌ただしい時間帯にお客様に気を使わせたり大声を出させたりする事がなくなりました。スタッフとお客様とのコミュニケーションも今まで以上にとれるようになりました。やり始めるとメリットが多く、それほど苦労する事なく新しい取り組みを実施できるのですが、なかなか自分だけでは実行できない。指導員さんたちから経営革新という形で背中を押してもらえたかったら、実現していかなかったと思います。これからも、忙しい時にこそ商工会を活用していこうと思います。



経営革新の事例③

マサジアートギャラリー(飯塚市)

アートとビジネスの融合。インテリア雑貨を製造販売しながら、鉄のアート作品の創作活動を実践する事が経営革新に。



2年ほど前までは立体看板を製作していたマサジアート。その後アートに転身します。作品の評価は高いもののなかなかビジネスには結びつきませんでした。創作活動の基盤を確立させるためにも経営を見直そうと商工会に相談しました。「事業の転換期には必ず商工会の指導員に相談し

ています」と語るそのだ正治さん。この相談が経営革新へと結びつきました。創作活動の傍らで、表札、ポスト、洗面台、傘立て、椅子といった鉄を使ったインテリア雑貨を製造販売する事となりました。現在ギャラリーとなっている建物も改装してショップを独立させたのも経営革新を行う上でた

どり着いた結論。アートとインテリアではターゲットが異なるのでギャラリーに雑貨を置くのではなく、ショップとの入口と空間を分け、訪れたお客様を満足させる事の出来るように配慮しました。経営革新を行うやるべき事がはっきりするのでアートとビジネスを両立させる事も可能となります。



経営革新の事例④

花能舎(太宰府市)

伝統文化で、地域を活性化するネットワークを太宰府に築きたい。

「能楽師」と「経営革新」というのはイメージ的に相容れないものがあるかもしれません。というのも能楽は伝統文化であってビジネスではないからです。しかし、地域が豊かでなければ伝統文化が育まれ受け継がれていく事はないと言ふべきです。そこで若い人たちに和の文化に触れてもらうためのネットワークを太宰府という歴史の町につくる事にしました。ところが、たくさんの人たちとネットワークを築こうとしたら、そこにはビジネス的な要素がなければ協力を得る事はかないません。この事が経営革新へと結びつきました。その第一歩として誕生したのが、太宰府写真株式会社とのコラボレーションで始めた「なりきり写真館」です。

昔の人の衣装を身にまとい歴史上の人にはびきって記念写真を撮るというものです。衣裳についての伝統的な背景や和の文化や感性を飯富さんが語ってくれます。人物の写真は太宰府写真館の技術で歴史の風景の中にCG合成され



伝統文化の話を聞きながら本物を身につけ、太宰府写真館で記念写真の撮影を行う。



創作糸鞠の体験教室も開催。太宰府という環境で伝統工芸を体験できる。

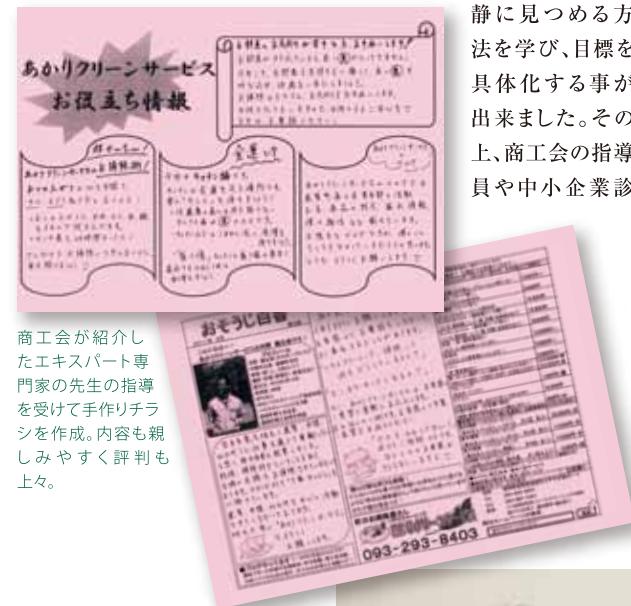
商工会主催の経営革新塾が、脱下請けのきっかけになりました。

「ハウスクリーニング業」で経営革新の承認を受け、脱下請け体质を果たしました。父が起業し遠賀町で二十数年、ガスの配管工事業を行ってきました。ガス供給会社の専属だったため同業他社との競業も無く安定的に仕事を確保できていたのですが、ここ数年環境が大きく変化してきました。オール電化の普及等により工事件数が激減して來たのです。父の仕事を手伝うようになって、このまま元請け一社に100%依存していくのだろうかと不安を感じ、何かしなければと漠然と考えていました。そんなときに「経営革新塾」の案内を受けました。4日間の研修でしたが自社の現状を冷静に見つめる方法を学び、目標を具体化する事が出来ました。その上、商工会の指導員や中小企業診



断士の先生からいろいろアドバイスを受け危機的状況を脱する糸口が見えました。また、「おんが元気塾」にも参加することで経営革新計画をより明確化する事が出来ました。

当初の計画通りとまでは行かないものの売り上げも順調に推移し、以前のような不安を抱く事なく楽しく仕事ができるようになりました。父の仕事を発展させる形で地域に密着したハウスクリーニングとして誰からも頼んでいただけるように頑張ります。そして、将来的には斡旋事業や高齢者奉仕事業にも積極的に参加していくと考えています。



<http://www.akariclean.com/>



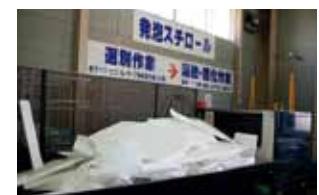
経営革新で目指すのは、地域密着のサービスと地域活性化です。



<http://soukou.main.jp/>

地域のサービスの第1歩としてくしのシール会に入会。

父の代から続く企業を経営革新の承認を受けたことをきっかけにさらに大きく発展させようとしている企業が筑紫野市にあります。一旦チャネルが決まってしまえば、資源ごみの回収量はほぼ一定です。弊社のようなリサイクル商社にとっては新たなチャネルを開拓しない限り売り上げは頭打ちです。しかしそう簡単にチャネルを広げられる訳ではありません。それに私が考えていたのは、

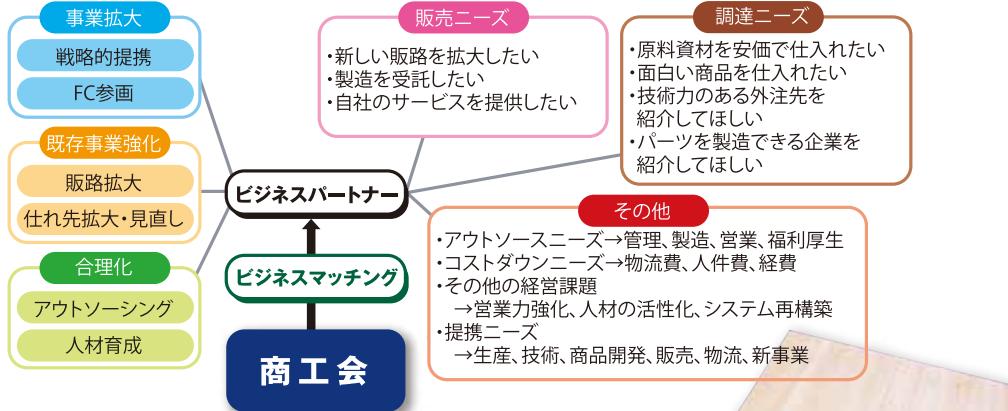


地域活性化のお手伝いをしながら資源回収のチャネルを広げられないかという事でした。どんな企業も同じでしょうがリサイクル商社というのはより地域から認めてもらえる企業であるべきだと考えています。そのために何をすべきか。経営革新計画を進める上で、すっきりと整理する事が出来ました。具体的には、資源を回収しその対価として地域で使用できる商品券や販促シール等を提供するというものです。シールを受け取った消費者は商店街で使用する。資源の回収も商店街で行う。こうすれば商店街活性化とチャネルの拡張が同時にできます。時間をやりくりして新しい事を実践するのは簡単ではありませんが、経営革新という目標を持つ事で頭の中にあるものを具体化する事が出来ました。こうした商工会ならではの支援システムを皆さんに大いに活用してもらいたいです。

ビジネスマッチング事業(販路開拓)

ビジネスマッチングとは、企業の事業展開を支援する等の目的で、事業パートナー(見込み顧客、仕入れ先、提携先など)との出会いをサポートするサービスのこと。広域連携拠点と広域指導員の重要な役割のひとつが、商工会地区という枠を超えて行う事業者同士のマッチング事業です。言葉は新しいのですが商売の基本のひとつで、長年培って来た会員組織がある商工会だからこそビジネスのチャンスを広げるマッチングの機会を数多く設けることが出来ます。

企業の事業戦略・経営課題



商工会・広域連携拠点のネットワークを活用することによって、マッチングで生み出された商品の販路開拓支援が行えます。たとえば、小売りを営むいくつかの会員企業所に商品を置いてもらうなど、点から線、線から面へとビジネスシーンを広げていきます。商工会と広域連携拠点は、会員のための一番の営業マンであり、最大の販路開拓支援ネットワークです。

物語性のあるギフト商品の開発

原田織物(筑前町)・カネハ窯(東峰村)・えびす酒造(朝倉市)

博多織のランチョンマット、小石原焼きの焼酎カップとおつまみをのせる皿、そして筑後平野で育てた小麦で醸した自慢の焼酎。福岡に昔から受け継がれる伝統の技をモダンにアレンジして桐の箱に詰めました。箱の中は、マッチングを行うことで、様々な物語を詰め合わせることが出来ます。物語性のあるギフト商品は、徐々にですが成果を上げています。

これからも、お茶、お菓子、調味料など地域の特徴ある商品同士をマッチングして、物語性のあるご当地ギフトを提案していきます。

商工会ニュース効果

原田織物では、博多織で現代のライフスタイルに合った様々な小物を開発しています。そのひとつがブックカバー。商工会・筑後広域連携拠点では指導員が商工会ニュースを活用して、この商品を広く告知。他のエリアの事業者の目に留まるようにしました。このように、様々なツールを駆使してマッチングを醸成します。



事業者と商工会のやる気を醸成する表彰制度～朝倉市商工会～

経営革新の認定を受けた事業者を総代会で表彰する制度を実施しています。

経営革新の認定は通常個別に通知されます。朝倉市商工会では、認定を受けた事業所を表彰するようにしています。これによって事業者は改めて経営革新の内容を見直すことになるようです。この制度は商工会にとっては、経営革新をとった事業者のフォロー活動を徹底して行くという宣言のようなものでもあります。事業者にとっては経営革新をとつからが重要なわけです。

今年度表彰された有限会社岩下鉄工も総代会で多くの方々の注目を集めたことで、経営革新に取り組む気持ちをより強めたとおっしゃっています。



表彰の後、議員等たくさんの方々に囲まれ経営革新の内容や今後の事業展開について質問を受ける。人に話することで、3年後、4年後の会社がより具体的に思い描けるようになったという。



製品案内等の営業ツールの整備。スタッフの作業の見える化。建設的なミーティングなど、現場に大きな変化をもたらしている。



ベルトやエプロン等これまで鉄工所が苦手としていたものを得意分野にすることで経営革新の認定を受ける。しかし、認定の効果は新製品や技術だけではなく全社員の意識も変えた。

プレミアム付商品券

福岡県の支援を受けてプレミアム付商品券発行事業に取り組んでいます。

この事業は消費低迷により会員企業が販売不振に苦しむ中、

商工会地域の消費を喚起することを目的に実施しています。

その中で工夫された事例をいくつか紹介いたします。



プレミアム商品券の購入で 買い物された消費者へサービス を上乗せ【広川町商工会】

衣料雑貨店では、車の運転ができず、買い物へ行けない60歳以上の消費者の方を自宅から送迎するサービスを行いました。塗装工事店は、壁の塗り替えなどを頼むと、草取り・植木の枝きりや網戸の張り替えのサービスを行いました。このようなサービスを「孫の手サービス」と名付け、他店舗等にも促進しました。

テレビなどが当たる抽選券が付いた商品券 【香春町商工会】

1万円で1万2千円分の買い物ができる、なおかつ薄型テレビなどが当たる抽選券の付いた商品券を販売。事業者は「小春ちゃんランチ」など商品券と連動した

商品を開発。様々なアイディアでビジネスチャンスを広げました。



5億7千5百万円を完売したプレミアム商品券 【うきは市商工会】(平成21年度)

うきは市に定額給付金が支給された事を受け、消費者の購買意欲を喚起するために販売。商品券のプレミアムの10%を市が負担し、5%を事業者負担とし、15%のプレミアムが付いた商品券は14日間で完売しました。

なお、222年度には2億8千750万円のプレミアム付き商品券も好評のうちに完売致しました。



プレミアム商品券を消費者の 使途に合わせた商品券発行【太宰府商工会】

「だざいふ得とく商品券」は「お買い物券」「住宅リフォーム等工事券」があり、「住宅リフォーム等工事券」は30万円にプレミアム10%で33万円の商品券は、使途を住宅の水回り・屋根や内外装の塗装・オール電化(床暖房)や自動車修理等に使えることで、消費者のニーズ応えました。



商工会の自主財源にて プレミアム分を店の広告で捻出 【吉富町商工会】

今回のプレミアム分の費用100万円を県交付金と商工会資金で60万円を確保し、折り込みチラシ広告料として、販売店等から30万円集め、残りの10万円は、消費者が使った商品券を事業所が商工会で換金する額面1%を手数料として徴収しました。



「いざというときは指導員を頼れ!」 一家離散の危機を救った商工会。

ある事業主の奥さんが暗い顔をして指導員を訪ねてきました。「主人が二日も帰ってこないんです。いざというときは商工会に行け!と書き置きがしてあったのですから…」。

指導員は内心驚きましたが、平静を保ちながら静かに事情を聞きました。内情はだいたい把握できているのですが、はたして資金繰りに窮しての失踪でした。しかし、ご主人とのつきあいが長く、性格を知り尽くす指導員は「大丈夫、必ず帰ってきますよ。私も心当たりを当たってみましょう」と奥さんを安心させました。

さあ、それからが大忙し。借金の内容を調べ残された家族のために返済する手立てを考えなければなりません。

まず、所有していた山と宅地を売り、返済に充てました。消費者金融からの借金は調停に申し出て減額してもらいました。大変だったのは本人がいないため不動産の移転や調停などにものすごく手間がかかったこと。山とか簡単に売れるわけでもなく、その買い手を搜すのにもかなり苦労したのでした。

そうこうしているうちに、ご主人は帰ってきました。あてもなく街をさまよい、かなり思い詰めた、とご主人。しかし家族のことを考えると軽はずみなことはできないと思いとどまったのだそうです。「あんたに相談せずに勝手なことはできんけん」とご主人。「死んだ気になればなんでもできるつたい」と指導員は励ました。

励ますだけなら誰でもできる。ところが誰でもと違うのが商工会。実は、指導員の頭の中には再生のプランがあったのです。もともと、「商売をやめたら収入が無くなってしまう」という思いから借金がふくらんだわけですから、今まで経営していたコンビニエンスストアにすっぱりと見切りをつけさせました。そして、空いた土地と建物をテナント



して人に貸すことになりました。借り主も商工会が見つけてきました。

さらに指導員のすごいところは、そこにご主人を雇ってもらったことでした。テナント料と給料で、きちんと生活しながら借金を完済できました。しかも、自宅は売却しなくてすんだんどうです。

早良商工会には、こうした話がたくさんあります。自己破産寸前の工場と自宅を売って、そこを借りて経営再建を果たした事業主もいらっしゃいます。ちょっとした発想の転換で事業主の窮地を救う。早良商工会はそうした取り組みを日々重ねてきています。

「事業者さんといつもコミュニケーションを取っているから出来る事です」と局長や指導員は語ります。そして「商工会には経営、法律などの専門家がいるから様々な支援が出来ます」と続けます。

借金の整理や生きる目標と一緒に考えてあげることも商工会の仕事なのですか?とたずねてみたら、「商工会は商売する人にはもちろん、地域の駆けこみ寺ですからね」と局長はさらりと語ってくれました。会員数が増える商工会には、こうした人との結びつきがいくつもいくつも重なっているのです。



会員だけの共済

商工貯蓄共済 月額1口2,000円

安くて安心!商工会会員だけのお得な共済



将来の資金づくりに最適

知らず知らずに貯まります。

定期預金扱いで自己資金を貯蓄。



手軽に事業資金を調達

長期で低利の有利さです。

積立金範囲内、保証協会付融資があります。



家族みんなの確かな安心

全国規模の集團扱いなので、

安い保険料で大きな保障。

福祉共済制度 月額1口1,000円~2,000円

福祉共済とは商工会会員のために全国商工会連合会が運営する新共済制度です。
全国の商工会会員約10万人の方にご利用いただいています。



あなたの身近でこんな事例が起きています

自転車で走行中、脇道より出て
来た車に当たられ転倒し、頸部
を捻挫した。
→通院18日で48,000円(Aタイプ)
の共済金をお支払いしました。

自然遊歩道の橋の補修作業中に、誤って橋の上から2メートル
下の岩場に転落して膝を骨折。
→手術(膝関節鏡観血手術)、入院
61日で合計538,000円(Aタイプ)
の共済金をお支払いしました。

自宅の階段から転落して、
右下腿骨を骨折した。
→入院24日で
192,000円(Aタイプ)
の共済金をお支払いしました。

自動車の運転中に運転を誤り、車
ごと道路外に転落して股関節脱臼・右足骨折等等の怪我を負った。
→手術、入院93日で、合計794,000
円(Aタイプ)の共済金をお支払い
しました。

加入して
良かった!



事例 ご加入のみなさまにご意見いただきました。

●けがの補償のみ加入していた
のですが、疾病入院見舞金が出
たので、思いがけなくて嬉しかっ
た。(22年1月請求／共済金5万円
／商工会臨時職員Kさん)

●思っていた額よりもたくさんの共
済金が出たのでビックリしました。
診断書もコピーで良かったので助
かりました。(22年4月請求／共済
金27万7千円／着付教室Yさん)

●今まで怪我もしなくて、推進
されてお付き合いで入っていた
が、自分では事故にあったり、怪
我をしたりするとは思わなかった
ので、加入していく良かった。請
求の仕方も簡単で、共済金も早く
入ってきた。(22年12月請求／共
済金5万7千円／Yクリーニング
店の奥さん)

●共済金が早くおりて良かった。
(22年1月請求／共済金5万円
／○工業の息子さん)

●従業員のため加入している
が、小さな怪我が多いので何度も
(何人)も請求しています。最初
からの通院だけでも請求できる
ので助かっています。(会社役員
従業員含めて10名以上で加入、
請求も複数回にのぼる)

専門エキスパート

経営に関する問題解決のため専門家を派遣してほしい エキスパートバンク事業

エキスパートバンク(経営・技術強化支援)制度は、経営・営業・生産・技術など多くの問題を抱えている小規模事業者又は創業を予定する方の経営を支援する目的で行っている事業です。

小規模事業者等のご要望に応じて、福岡県商工会連合会に登録されたエキスパートを直接事業者に派遣し、専門家の立場で具体的かつ実践的な指導やアドバイスをしていただくことによりその解決を図ろうとするものです。

※小規模事業者…商業サービス業:従業員5名以下 建設業・製造業:従業員20名以下

専門家を活用している
事業者は確実に
成長しています。



福岡県商工会連合会 嘴託専門指導員プロフィール等紹介

商工会連合会には嘴託専門指導員制度があります。会員の皆様の経営についての改善や提案、様々な問題解決のために、それぞれ実績のある専門家が在籍しております。日頃の経営に関する疑問や悩みなどがあれば、お気軽にお問い合わせください。

平成23年度 嘴託専門指導員名簿

所属課	嘴託専門指導員	資格等
経営支援課	花井 裕	中小企業診断士
	三澤 真知子	社会保険労務士
福岡広域連携拠点	石井 喜代巳	経営コンサルタント
	岩永 元一郎	公認会計士
筑後広域連携拠点	椎畑 貴博	中小企業診断士
	水田 利昭	中小企業診断士
	千葉 真弓	中小企業診断士
北九州・筑後広域連携拠点	斎藤 琢治	中小企業診断士
	西元 知基	中小企業診断士
	古堀 俊行	ITコンサルタント
広報企画室	井上 博	ITアドバイザー

※ご相談の場合は、お手数ですが予めご予約をお願い致します。

※専門家が得た業務上の秘密は厳守いたします。

福岡県内の商工会 (平成23年4月1日現在)

■志賀商工会
福岡市東区西戸崎1-5-18
TEL:092-603-0112
FAX:092-603-1305

■古賀市商工会
古賀市天神2-1-10
TEL:092-942-4061
FAX:092-942-4062

■宇美町商工会
糟屋郡宇美町宇美5-2-14
TEL:092-932-0443
FAX:092-932-7563

■篠栗町商工会
糟屋郡篠栗町大字尾尻43-7
TEL:092-947-4141
FAX:092-947-4451

■志免町商工会
糟屋郡志免町志免中央
1-14-10
TEL:092-935-1337
FAX:092-935-1349

■須恵町商工会
糟屋郡須恵町大字上須恵
1167
TEL:092-932-6700
FAX:092-932-8084

■新宮町商工会
糟屋郡新宮町下府3-17-1
TEL:092-963-4567
FAX:092-962-4355

■久山町商工会
糟屋郡久山町大字久原
1064-11
TEL:092-976-1024
FAX:092-976-0071

■粕屋町商工会
糟屋郡粕屋町若宮2-3-1
TEL:092-938-2456
FAX:092-938-2500

■宗像市商工会
(本所) 宗像市東郷1-3-10
TEL:0940-36-2268
FAX:0940-36-7822
(玄海支所)
宗像市江口1177-1
TEL:0940-62-0070
FAX:0940-62-0494

(大島支所)
宗像市大島1809-22
TEL:0940-72-2747
FAX:0940-72-2543

■福津市商工会
(本所) 福津市中央2-10-6
TEL:0940-42-0315
FAX:0940-43-6502

(津屋崎支所)
福津市津屋崎803-27
TEL:0940-52-0819
FAX:0940-52-5053

■筑紫野市商工会
筑紫野市湯町3-2-5
TEL:092-922-2361
FAX:092-921-1029

■春日市商工会
春日市伯玄町2-24
TEL:092-581-1407
FAX:092-575-0702

■大野城市商工会
大野城市瓦田2-6-12
TEL:092-581-3412
FAX:092-581-3703

■太宰府市商工会
太宰府市觀世音寺1-2-1
TEL:092-922-4345
FAX:092-922-4579

■那珂川町商工会
筑紫郡那珂川町西隈
3丁目1-10
TEL:092-952-2949
FAX:092-952-9101

■早良商工会
福岡市早良区東入部
2-14-10
TEL:092-804-2219
FAX:092-804-4455

■前原市商工会
糸島市前原北1-1-1
TEL:092-322-3535
FAX:092-322-1113

■二丈町商工会
糸島市二丈深江1146
TEL:092-325-0128
FAX:092-325-2194

■志摩町商工会
糸島市志摩初26-1
TEL:092-327-0238
FAX:092-327-2544

■朝倉市商工会
本所(朝倉経営支援センター)
朝倉市宮野2053-2
TEL:0946-52-0021
FAX:0946-52-3019

(杷木経営支援センター)
朝倉市杷木池田752
TEL:0946-62-0473
FAX:0946-62-2825

■筑前町商工会
朝倉郡筑前町久光1045-1
TEL:0946-22-3724
FAX:0946-24-1047

■東峰村商工会
朝倉郡東峰村小石原941-1
TEL:0946-74-2121
FAX:0946-74-2284

■小郡市商工会
小郡市祇園1-6-2
TEL:0942-72-4121
FAX:0942-72-4122

■大刀洗町商工会
三井郡大刀洗町大字
富多819
TEL:0942-77-2182
FAX:0942-77-5599

■久留米東部
(本所)
久留米市善導寺町飯田424-1
TEL:0942-47-1231
FAX:0942-47-0823

(北野支所)
久留米市北野町中3294-1
TEL:0942-78-3311
FAX:0942-78-4873

■田主丸町商工会
久留米市田主丸町田主丸
510-4
TEL:0943-72-2816
FAX:0943-73-0313

■久留米南部
久留米市三潴町玉満2779-1
TEL:0942-64-3649
FAX:0942-64-4850

■大木町商工会
三潴郡大木町大字八町牟田
255-1
TEL:0944-32-1336
FAX:0944-33-0303

■柳川市商工会
(本所)
柳川市三橋町今古賀199-1
TEL:0944-73-5400
FAX:0944-73-0892

(吉井支所)
柳川市大和町鷹/尾106
TEL:0943-75-3069
FAX:0943-76-3346

■みやま市商工会
(本所)
みやま市瀬高町下庄2208-1
TEL:0944-63-8000
FAX:0944-63-8344

(山川支所)
みやま市山川町立山1275-1
TEL:0944-67-0556
FAX:0944-67-0879

(高田支所)
みやま市高田町濃施480
TEL:0944-22-5212
FAX:0944-22-5228

■八女市商工会
(本所)
八女市黒木町今1314-1
TEL:0943-42-0153
FAX:0943-42-0209

(上陽支所)
八女市上陽町北川内 547-1
TEL:0943-54-2851
FAX:0943-54-2004

(星野支所)
八女市星野村13095-1
TEL:0943-52-2207
FAX:0943-52-3094

(立花支所)
八女市立花町大字谷川
1111
TEL:0943-37-1451
FAX:0943-37-1452

(矢部支所)
八女市矢部村北矢部
10524-1
TEL:0943-47-2216
FAX:0943-47-3075

■広川町商工会
八女郡広川町大字新代
1804-1
TEL:0943-32-0344
FAX:0943-33-1068

■うきは市商工会
(本所)
うきは市浮羽町朝田582
うきは市民センター2階
TEL:0943-77-2239
FAX:0943-77-7509

(吉井支所)
うきは市吉井町985-5
TEL:0943-76-2694
FAX:0944-76-4643

■芦屋町商工会
遠賀郡芦屋町中/浜9-52
TEL:093-222-2111
FAX:093-222-1201

■水巻町商工会
遠賀郡水巻町頃末北1-9-7
TEL:093-201-7551
FAX:093-202-9699

■岡垣町商工会
遠賀郡岡垣町海老津駅前
9-36
TEL:093-282-0294
FAX:093-283-0198

■遠賀町商工会
(本所) 遠賀町遠賀川
2-6-18
TEL:093-293-0165
FAX:093-293-7196

■みやこ町商工会
(本所)
京都郡みやこ町豊津1108
TEL:0930-33-2086
FAX:0930-33-2819

(犀川支所)
京都郡みやこ町犀川本庄323
TEL:0930-42-0202
FAX:0930-42-0594

(勝山支所)
京都郡みやこ町勝山黒田79
TEL:0930-32-3019
FAX:0930-32-3007

■吉富町商工会
築上郡吉富町広津424-1
TEL:0979-22-0228
FAX:0979-23-4741

■上毛町商工会
築上郡築上町垂水1321-1
TEL:0979-72-3195
FAX:0979-72-4740

■椎田町商工会
築上郡築上町椎田1755
TEL:0930-56-0353
FAX:0930-56-1849

■築城町商工会
築上郡築上町築城274
TEL:0930-52-0166
FAX:0930-52-0948

■若宮商工会
宮若市福丸250-1
TEL:0949-52-0640
FAX:0949-52-1765

■添田町商工会
田川郡添田町大字
添田2062-2
TEL:0947-82-0244
FAX:0947-82-3084

■糸田町商工会
田川郡糸田町上糸田
3657-1
TEL:0947-26-0041
FAX:0947-26-2504

■大任町商工会
田川郡大任町大字大行事
3042-1
TEL:0947-63-2241
FAX:0947-63-4019

■赤村商工会
田川郡赤村大字内田
1166-1
TEL:0947-62-3333
FAX:0947-62-3544

■福智町商工会
田川郡福智町赤池968
TEL:0947-28-5055
FAX:0947-28-2195

(嘉穂支所)
嘉麻市大隈町371-1
TEL:0948-57-0359
FAX:0948-57-3468

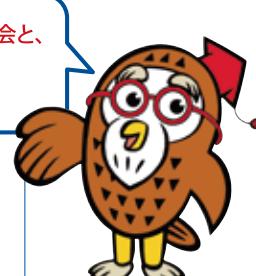
■桂川町商工会
嘉穂郡桂川町大字土師
2194-1
TEL:0948-65-0020
FAX:0948-65-0137

■香春町商工会
田川郡香春町大字高野
1008
TEL:0947-32-2070
FAX:0947-32-7397

■筑後広域連携拠点
久留米北野町中3294-1
久留米東部商工会
北野支所2F
TEL:092-957-1150
FAX:092-957-1154

■北九州-
筑豊広域連携拠点
飯塚市綱分789
飯塚市商工会庄内支所内
TEL:0948-82-4741
FAX:0948-82-4780

**あなたの町の商工会と、
このネットワークが
お役に立ちます。**



■福岡県商工会連合会
福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業
振興センタービル7F
TEL:092-622-7708
FAX:092-622-7798

・福岡広域連携拠点
糟屋郡粕屋町若宮2丁目3-1
粕屋町商工会館2F
TEL:092-957-1150

・筑後広域連携拠点
久留米北野町中3294-1
久留米東部商工会
北野支所2F
TEL:092-957-1150
FAX:092-957-1154

・北九州-
筑豊広域連携拠点
飯塚市綱分789
飯塚市商工会庄内支所内
TEL:0948-82-4741
FAX:0948-82-4780

・糸田町商工会
田川郡糸田町上糸田
3657-1
TEL:0947-26-0041
FAX:0947-26-2504

・大任町商工会
田川郡大任町大字大行事
3042-1
TEL:0947-63-2241
FAX:0947-63-4019

・赤村商工会
田川郡赤村大字内田
1166-1
TEL:0947-62-3333
FAX:0947-62-3544

・福智町商工会
田川郡福智町赤池968
TEL:0947-28-5055
FAX:0947-28-2195